

【選択領域】試験分割型

主な受講対象者	小・中(音楽)・高(音楽)	履修対象職種	教諭
開設講習名	【選択】音楽科における教科内容の充実(器楽と作曲)		
開設日	令和3年(2021年)8月19日(木)		
担当講師	1～2限 田中 星治(教育学部教授) 3～4限 清水 慶彦(教育学部准教授)		
履修認定試験<試験分割型> (2限と4限の終了後に試験を実施します。)		試験は、実技試験です。	
担当講師からの連絡事項等 <1～2限> 下記の課題曲の弾き歌いを準備してください。 <3～4限> イヤホン・ヘッドフォンおよび五線紙をご用意ください。			
1限 (9:00～10:15)	歌唱教材の伴奏法 1. 歌唱教材におけるメロディー表現の可能性を高めるための伴奏の役割を考察する。 2. 歌唱を引き立てるための伴奏能力の向上に向けて、課題のポイントをとらえ、その技法を習得する。 中学校歌唱教材の下記の5曲の中から1曲、および自由に選択した曲、計2曲の弾き歌いを準備してください。(1巡目に講習を受けた方は、別の曲を準備してください。)		
2限 (10:30～11:45)	○瀧 廉太郎作曲 「花」 ○瀧 廉太郎作曲 「荒城の月」 ○中田 喜直作曲 「夏の思い出」 ○成田 為三作曲 「浜辺の歌」 ○團 伊玖磨作曲 「花の街」		
(12:00～12:30)	履修認定試験		
3限 (13:30～14:45)	「音楽づくり・創作」の活動へのタブレット端末の活用 ～教科書「和音の音を使って旋律をつくろう」(教育芸術社)を例に～ 1. iPadとDAWの基本 2. 和音と旋律の関係 3. 旋律づくりのポイント 4. 児童・生徒への助言のための助言		
4限 (15:00～16:15)	タブレット端末(iPad)と簡易なDAWソフトウェア(GarageBand)を活用した「音楽づくり・創作」の活動の可能性を探求します。 小学校・中学校教科書に挙げられている活動例をもとに、タブレット端末の操作や、和音と旋律の関係、旋律づくりのポイントなどについて整理し、旋律づくりの実践をおこないます。 <u>講習で使用する端末(iPad)は貸出しします。GarageBandが使用可能なiPadをお持ちの方は、ご自身のものを持参・使用していただいてもかまいません。</u> <u>イヤホン・ヘッドフォン等、五線紙を持参してください。</u>		
(16:30～17:00)	履修認定試験		